

新図書館について知りたい!

# 新図書館準備室だより

## み・リン

「み・リン」とは「みんなとリンク」の略で、  
みんながつながっていくという願いがこめられています

### No.5

## 建設ワークショップ

### 最終回

昨年8月から6回にわたって開催した新図書館建設ワークショップも1月15日に行われた第6回で最終回となりました。最終回は「基本設計案を見てみよう!」をテーマに、



今までのワークショップの意見や建設準備委員会の答申を踏まえた基本設計案を設計会社に説明してもらい、それに対する意見交換を行いました。

中高生が利用しやすいような学習スペースを確保することについて、「区切られた部屋が必要なのか」「一般閲覧コーナーのさまざまな場所に配置される閲覧席を利用するのはどうか」などといった意見や、多目的ホールの活用や館内の機能についても「複合交流センターにさまざまな機能を持たせるのではなく、交流センターを核として市内の各施設と連携していけるような小諸市全体の情報案内の発信拠点となる施設であってほしい」という意見が出されました。

基本設計は3月中旬に終了しますが、その後、実施設計に併せて、こうした意見や運営面等について検討していく予

定です。

第6回ワークショップの詳しい様子は、準備室のホームページをご覧ください。

## ■迫力の群読

### おだまきの会



ワークショップ開催前には、コラボレーション(協働)企画第2弾として、小諸おだまきの会によるお話会が行われました。通常は、小学校などで子どもたちに向けてお話をを行っている皆さんですが、この日は大人にも群読(役割を決め、大勢で声を出して読む)を楽しんでもらおうと、小諸の民話から「耳取の話」「星見の井戸」や、宮沢賢治

作「注文の多い料理店」、日本の昔話から「月見草の嫁さん」など7作のお話をさせていただきます。地域に伝わる民話にふれたリ、読み手の声色が変わり、セリフがテンポよく重なる群読の魅力を楽しみました。

## ▼問い合わせ先

新図書館準備室  
(内線367)

建設ワークショップは終了しましたが、今後も市民の皆さんと複合交流センター建設に向け意見交換の場を設けていく予定です!



すみれちゃん

## 図書館レポート

視察を行った、各地の図書館の取り組みを紹介します。

### 茅野市立図書館 読りーむinちの

茅野市は、昭和63年に「生涯学習都市宣言」を行い、公民館活動や自主サークル活動が盛んで、図書館活動も公民協働で行われています。平成12年に発足した「読りーむin



ちの」は教育委員会に事務局を置き、読書活動を広く市民の力を集めて推進し、読書の楽しみや読書の力を活かすことによって、人づくり、まちづくりに寄与することを目的とした民間団体です。ファーストブックスタッフ部会、保育園部会、朝の読書・学校図書館部会、読み聞かせ実践部会、パネルシアター・紙芝居部会など12部会約180人の会員によって赤ちゃんから大人まで続くさまざまな読書活動が繰り広げられています。その活動が評価され、今年の「国民読書年」を記念した「読書・図書館自治体サミット」(仮称)が7月に茅野市で開催される予定です。小諸市でもたくさんの市民の皆さんとともに読書活動を推進していきたいと考えています。